

ありがとう！
我が母校。

2012.APR

あつま

4

No.716

広報



がんばれ東北
地方のみなさん
童心太鼓
梅井 郁也



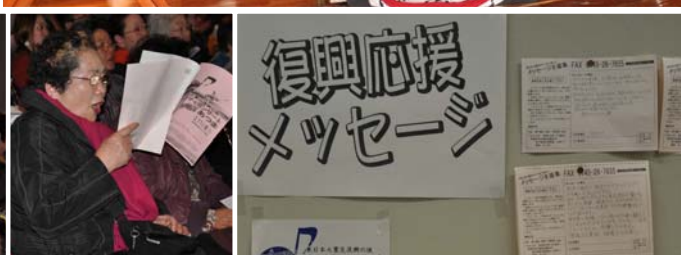
東日本大震災復興応援

東日本大震災から丸1年を迎えた3月11日。被災地への思いを風化させないよう、町の音楽団体が結集し、総合福祉センターでチャリティーコンサートが開かれました。東日本大震災復興応援チャリティーコンサートあつま実行委員会（松下一彦委員長）が企画。会場には、約300人が訪れました。

厚真中学校吹奏楽部、厚真町民吹奏楽団の5団体。昨年3月11日に地震が発生した午後2時46分に、来場者全員で黙とうを捧げ、その後は参加団体が豊かな歌声や演奏を披露しました。来場者にチャリティー券を3000円で販売し、集まった26万4千688円全額を被災地に寄付します。松下委員長は、音楽を通じて震災の記憶を胸に刻み、復興を応援したい」と話していました。

音楽のチカラ

チャリティーコンサート 3.11





みつば保育園、今日までありがとう！

主任保育士 西谷恵子 さん



平成9年にみつば保育園に着任し園児と泣いたり、笑ったりしてる間に15年が経ちました。桜が咲けば木に登り、虫が出てくると捕まえ、どろんこ遊びも楽しみました。ここは自然いっぱい大声で遊べ子育て環境には抜群。これまでのびのび保育ができたのも、保護者の方が惜しみなく力を貸して下さったおかげです。ありがとうございました。

「閉園式」と「惜別の会」
春雪が降りしきる3月25日、今年度で閉園となる町立みつば保育園（佐藤泰夫園長）の閉園式が高齢者生活自立センターならやま、惜別の会が同園舎で行われました。卒園生や地域住民、関係者など約50名が訪れ、はぐくんだ思い出の数々を胸に別れの時を惜しみました。
式では宮坂町長が「昭和38年に季節保育所として誕生以来、今日までの48年間、北部地区の保育拠点として歩んできた。京町保育園の認定こども園化に合わせたみつば保育園の閉園は、次代を担う子ども達により充実した環境で保育サービスを提供していくための選択であり、本町における保育事業の新たな出発点である。これまで295名の卒園児を送り出し、社会に多くの人材を輩出してきた。ここ



保育園で開かれた「惜別の会」の様子

でのたくさんの思い出は、それぞれの心の中に生き続けていく。今日まで、みつば保育園を支えてきた歴代の園長、保育士、保護者会、自治会の皆さんに感謝したい」と式辞。その後、宮坂町長から歴代の園長9名に感謝状が贈られました。
式典終了後の惜別の会では、冒頭、歴代保育士に感謝状を贈呈。乾杯の後は、久々の仲間との再会を楽しみ、おいしい食事を味わいながら、尽きないみつば保育園の思い出話をいつまでも語り合っていました。

11代園長 佐藤泰夫さんからのメッセージ



開園当初は富里生活館を園舎とし、富里・高丘・吉野地区が農繁期のみの短期保育を始まりました。昭和40年に季節保育所として認可され、昭和47年にはへき地保育園として運営。平成3年度に現在の園舎が建設され、9カ月保育が始まりました。眼下には田園が広がる素晴らしい自然環境の下、一時は入園が殺到し35名定員となる年が続きましたが、社会情勢の変化とともに園児数は次第に減少していきました。開園から48年間で約295名の巣立った園児が親となり、その子どもが入園する、世代の循環が他の保育園にはない良さがみつば保育園に培われたものと思います。保護者と保育園の連携が、みつば保育園の伝統でした。関係各位に改めまして感謝申し上げます。

歴代園長

初代	石井 善蔵
2代	楠木 秀利
3代	土田与志雄
4代	秋永 豊一
5代	渡辺 良雄
6代	土田与志雄
7代	佐藤 敏男
8代	石井 一義
9代	伊部 英二
10代	石井 一義
11代	佐藤 泰夫





年間、お疲れさま。



僕も楽しかったよ。
卒園児のみんな、
今までありがとう！



僕らはこの場所で大きくなった…



昭和39年10月、地域の大
きな期待を背負い、みつば
保育園は誕生しました。当
初は、季節保育所として富
里生活会館で開設。本来は
生活館ということもあり、
保育園としての機能は不十
分ながらも、地域の温かさ
に包まれ運営がスタートし
ました。

昭和47年には、へきち保
育園として運営され、その
後月日は流れ、保育環境の
改善と建物の老朽化のた
め、平成3年4月、定員35
名の季節保育園として、現
在の場所に設備の整った園



昭和39年10月
開園当初の富里生活館



舎を建設。一時は地域の子
ども達のみならず、市街地
や宇隆・美里地区からも入
園が殺到し、35名定員いっ
ぱいの時代が続きました。

そして近年の少子化時代
が到来。園児数は次第に減
少し、平成23年度には地域
の園児は一人もなく、市街
地からの園児9名という状

況になりました。

今後地域においても少
子高齢化が進むなか、新た
な幼児教育の必要性など
から市街地に「認定こども
園」が設置され、平成24年
度から運営が始まること
により統合となり、みつば
保育園「閉園」という運び
になりました。

地震対策と地球温暖化防止のため 町の補助制度をご利用ください



町内業者の施工または町内商店等からの購入に限定させていただきます

東日本大震災を契機に、地震に対する備えと節電など省エネルギー対策が、ますます重要になっています。町では、地震から人命と財産を守る住宅耐震化、再生可能エネルギーである太陽光発電、断熱効果を上げた省エネ住宅などを推進するため、これらの費用の一部を支援する補助制度（安全・安心省エネ住宅推進事業）を実施しますので、ぜひご利用下さい。

補助制度	補助金額	個別補助要件
1. 既存住宅耐震改修費補助	上限30万円	昭和56年以前に着工した耐震性能評点が1.0未満の住宅の耐震改修工事
2. 住宅太陽光発電システム設置補助	上限20万円	国が定める基準にあった住宅用の太陽光発電システムの設置
3. エコ住宅新築等補助	上限20万円	国の住宅エコポイント制度を利用した住宅の新築またはリフォーム
4. ペレットストーブ購入費補助	上限15万円	木質ペレットを燃料とするストーブの購入
5. 住宅リフォーム推進補助	上限30万円	上記1～4までの工事等と併せて実施する住宅の改修または模様替えの工事。住宅リフォームだけでは該当になりません

[太陽光発電Q & A]

＜質問＞

太陽光発電システムを設置した場合の設置費や、節電後の節電・売電などを教えてください。

＜答＞

発電規模：屋根の大きさによりますが、一般家庭向けは3kwから4kw程度が多いようです。

設置費用：設置場所で異なりますが、1kwあたり材料工事費込みで60万円程度です。3.8kwの太陽光発電システムを設置する場合、約228万円の設置費がかかります。

補助金額：3.8kwの太陽光発電システムを設置した場合

国 18.2万円（1kwあたり4.8万円）

町 20万円（1kwあたり7万円以上20万円）

町 30万円（住宅リフォーム推進補助金上限額30万円）

合計 最大で68.2万円の補助金が交付されます。

また、所得税が減額される場合がありますので、詳しくは役場総務課税務グループへご相談ください。

設置後：電力量料金が月1万円の家庭で、3.8kwの太陽光パネルを30度の角度で南向きに設置した場合、年間予測発電量は約4,000kwで年間予想節約電気料（※1）は約13万円になります。ただし予想であり、これらの金額等を保証するものではありません。

（※1）年間予想節約電気料金

現在の電力量料金と太陽光発電導入後の予想実質電力量料金（※2）との差額で、実質の収入となります。

（※2）予想実質電力量料金

昼間は太陽光発電の電気を使用し、余剰電力は北電へ売電（単価42円）、夜間は従来どおり北電の電気を使用するとした場合の予想金額。

[問い合わせ先]

役場建設課

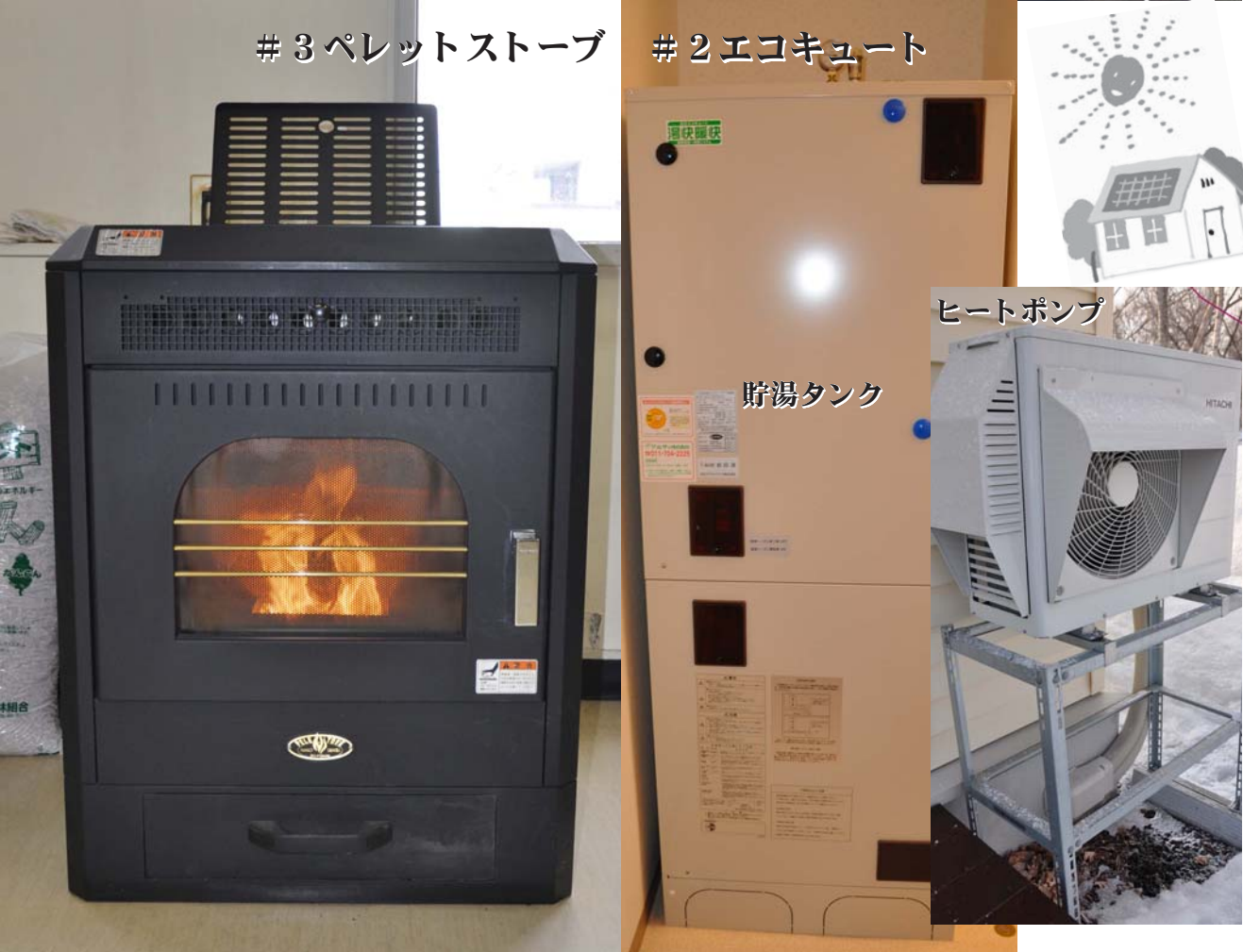
建築住宅グループ

Tel 0145-27-2325



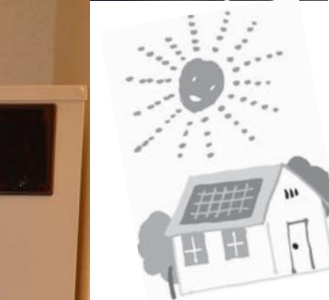
役場は地球温暖化対策に 取り組んでいます。

1 太陽光発電システム



3 ペレットストーブ

2 エコキュート



ヒートポンプ

貯湯タンク

平成24年第1回定例会

3月7日～15日

議 会

平成24年第1回定例会が、3月7日から15日までの9日間の会期で開催されました。
審議されたのは、平成24年度各会計予算など議案33件、同意5件、報告2件、意見書案1件で、いずれも原案とおり可決されました。
その主な内容についてお知らせします。
なお、町長の施政方針および教育長の教育行政執行方針、平成24年度各会計予算の概要は、後日発行する広報あつま別冊「農の里あつま 平成24年度執行方針と予算」でお伝えします。
議 案
平成24年度予算 各会計総額で 69億4,310万円
平成24年度一般会計予算は、51億6,000万円で、前年度に比べて16億2,000万円の減額（3.0％）になりました。
特別会計（国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業）の予算総額は、17億8,310万円で、前年度と比較すると1億6,740万円増額（10.4％）しました。
平成24年度の一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、69億4,310万円で、23年度と比べ540万円の増額（0.1％）となりました。
予算などに関する詳細は、後日発行する「農の里あつま 平成24年度執行方針と予算」をご覧ください。
平成23年度一般会計予算 59億4,713万2千円に
平成23年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、2億5,658万円が追加され、総額で59億4,713万2千円になりました。補正された主なものは、次のとおりです。
【追加】
・ 財政調整基金積立金 6,702万2千円
・ 減債基金積立金 1,423万4千円
・ 農業者体質強化基盤整備促進事業 1億9,200万円
・ 道営ほ場整備事業 8,517万8千円
・ 国民健康保険事業特別会計繰出金 3,746万1千円
・ 障害者自立支援給付事業 1,400万円

《審議された内容》	番 号	件	名
同 意	1	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命	
議 案	1	平成24年度厚真町一般会計予算	
	2	国民健康保険事業特別会計予算	
	3	後期高齢者医療特別会計予算	
	4	介護保険事業特別会計予算	
	5	簡易水道事業特別会計予算	
	6	公共下水道事業特別会計予算	
	7	平成23年度厚真町一般会計補正予算《第3号》	
	8	国民健康保険事業特別会計補正予算《第3号》	
	9	介護保険事業特別会計補正予算《第3号》	
	10	平成23年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算《第2号》	
	11	補正予算《第3号》、介護サービス事業勘定補正予算《第2号》	
	12	厚真町老人保健特別会計条例の廃止	
	13	児童福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	
	14	厚真町老人保健特別会計条例の廃止	
	15	かわ公園スポーツ施設維持補修基金条例の廃止	
	16	非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正	
	17	一般職の給与に関する条例等の一部改正	
	18	財産条例の一部改正	
	19	学校給食センター条例の一部改正	
	20	スポーツ施設設置条例の一部改正	
	21	ウタリ住宅新築資金等貸付条例の一部改正	
	22	介護保険条例の一部改正	
	23	環境保全林条例の一部改正	
	24	公共下水道区域外流入分担金条例の一部改正	
	25	浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部改正	
	26	厚真町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	
	27	東胆振3町介護認定審査会共同設置規約の一部変更	
	28	北海道市町村総合事務組合規約の一部変更	
	29	町道路線の認定（新町フォーラム線（美里山手支線）	
	30	（かえて団地1号線）	
	31	（かえて団地2号線）	
	32	（本郷団地7号線）	
	33	和解について	
承 認	1	専決処分（平成23年度厚真町一般会計補正予算）の承認について	
報 告	1	所管事務調査報告（各常任委員会）について	
意見書案	1	現金出納例月検査の結果報告について	
	2	北海道電力泊原発1・2号機の再稼働を認めないことを求める意見書	

児童福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

児童福祉法の一部改正により、障害児支援施設の名称等が整理されることに伴い、厚真町乳幼児等医療費の助成に関する条例ほか、2件の条例の一部を改正するため児童福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例を制定しました。

厚真町介護保険条例の一部改正

3年ごとに見直しをしております第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画により、平成24年度から平成26年度までの3年間に必要となる介護給付費の上昇を見込み円滑な介護保険事業を運営していくために介護保険料を改正するため、厚真町介護保険条例の一部が改正されました。

厚真町環境保全林条例の一部改正

公共事業の用に供するため、新町、豊沢、宇隆地区環境保全林から新町フォーラム線道路予定区域1万5千平方メートルを減ずるため厚真町環境保全林条例の一部が改正されました。

厚真町非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正

スポーツ基本法の制定に伴う体育指導員の名称変更、東胆振3町介護認定審査会委員の設置に伴う報酬額の設定、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員の設置に伴う報酬額の設定及び外国青年英語指導助手の報酬額見直しに伴い厚真町非常勤公職者の報酬及び費用弁償支給条例の一部が改正されました。

厚真町財産条例の一部改正

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の制定により、地方公共団体の財政健全化に関する法律の一部改正が行われ、国等に対する寄付金等の支出制限が廃止されたことに伴い、厚真町財産条例の一部が改正されました。

厚真町学校給食センター条例の一部改正

厚真町こども園つみきに対する給食を実施するため、及び運営委員会の委員の数の変更に伴い、厚真町学校給食センター条例の一部が改正されました。

厚真町スポーツ施設設置条例の一部改正

平成17年に運営を終了している鹿沼地区水泳プール、幌里地区水泳プール及び栖山地区水泳プールを平成23年12月に解体廃止したことに伴い、厚真町スポーツ施設設置条例の一部が改正されました。

厚真町ウタリ住宅新築資金等貸付条例の一部改正

北海道アイヌ住宅改良促進事業実施要綱の改正に伴い、貸付要件等の変更が必要となったため、厚真町ウタリ住宅新築資金等貸付条例の一部が改正されました。

同 意

情報公開・個人情報保護審査会委員に5人を任命

平成24年3月31日で任期満了となる厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員として5人の方々を任命することが同意されました。

- 国秋永 徹 さん（富里 56歳）
- 国河口富士雄さん（錦町 72歳）
- 国西田 敏之さん（苫小牧市65歳）
- 国池田 明美さん（厚和 42歳）
- 国櫻井 裕子さん（表町 35歳）

報 告

各常任委員会から調査事項など報告

- 総務文教常任委員会（今村昭一委員長）
- ◆開催日 1月24日
- 〔現地調査〕
- ①京町保育園の改修の状況
- ②あつまスタードーム改修後の状況
- 〔事務調査〕
- ①教育アドバイザー設置事業について
- ②厚真町教育サポート事業について
- ③総合的な学習の時間実施事業について

■産業建設常任委員会（木戸嘉則委員長）

- ◆開催日 1月19日
- 〔現地調査〕
- ①厚真町穀類乾燥調製貯蔵施設
- ②こぶしの湯あつま
- 〔事務調査〕
- ①厚真町穀類乾燥調製貯蔵施設の利用状況について
- ②こぶしの湯あつまの経営状況等について

意見書案

一つの意見書案を採択し北海道知事に提出

次の意見書案が採択され、北海道知事に提出されました。

■北海道電力泊原発1、2号機の再稼働を認めないことを求める意見書

・ 提出者 今村議員

・ 賛成者 了安議員、三國議員



平成24年第1回厚真町議会定例会の様子

■ 保険料の軽減について

次の①～③に当てはまる被保険者の方は、保険料が軽減されます。
(軽減の内容は、平成23年度までと変更ありません)

① 均等割の軽減

世帯の所得に応じて、4段階の軽減があります。

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	平成24年度	前年度比
33万円かつ被保険者全員が所得0円 (年金収入のみの場合、受給額80万円以下)	9割軽減 ⇒	4,770円	約 300円増
33万円	8.5割軽減 ⇒	7,156円	約 500円増
33万円+ (24万5千円×世帯主以外の被保険者数) ※単身世帯の方は該当しません	5割軽減 ⇒	23,854円	約 1,800円増
33万円+ (35万円×世帯の被保険者数)	2割軽減 ⇒	38,167円	約 2,800円増

- 軽減は、被保険者と世帯主の所得の合計で判定します。
- 被保険者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。

② 所得割の軽減

被保険者個人の所得で判定します。

所得が次の金額以下の方	軽減割合
所得から33万円を引いた額が58万円以下の方	5割軽減

③ 被用者保険の被扶養者だった方の軽減

この制度に加入したときに被用者保険（主にサラリーマンの方が加入している健康保険）の被扶養者だった方は、所得割はかからず、均等割が9割軽減になります。

後期高齢者医療制度のお知らせ ～ 保険料率の見直しについて ～

■ 保険料率が変わりました

被保険者の皆さまにお支払いいただく保険料は、2年ごとに保険料率を見直すこととなっています。平成24・25年度の新しい保険料率は、次のとおりです。

● 均等割 (被保険者が等しく負担)	平成22・23年度 (年額) 44,192円	平成24・25年度 (年額) 47,709円 (3,517円増)
● 所得割 (被保険者の所得に応じて負担)	平成22・23年度 10.28%	10.61% (0.33ポイント増)
● 賦課限度額 (1年間の保険料の上限額)	平成22・23年度 50万円	平成24・25年度 55万円 (5万円増)

◆ 保険料の計算方法（平成24年度）

保険料額は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

均等割 【1人当たりの額】 47,709円	+	所得割 【被保険者本人の所得に応じた額】 (平成23年中の所得-33万円)×10.61%	=	1年間の保険料 (100円未満切り捨て)
------------------------------------	---	---	---	--------------------------------

- 年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

平成24年度の保険料額は、7月に個別にお知らせします。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階

電話 011-290-5601

厚真町役場

町民福祉課課町民生活グループ

電話 26-7871



3月のまちの話題

アイデア満載！「食の工夫展」

テーマはお米。多彩な味付けに来場者の笑顔が広がる

J Aとまこまい広域女性部厚真支部（石橋実穂子支部長、53人）は3月15日、毎年恒例の「食の工夫展」を総合福祉センターで開きました。食生活改善推進協議会と押し花サークルが協力。

農家の主婦や団体がお米をテーマに、アイデア料理41点を出品し、訪れた80人以上の町民が試食を楽しみました。同支部による地産地消の呼びかけで、ホッキ飯やチーズ焼きめし、赤飯パン、ライススフレ、黒豆寿司、プチケーキ寿司などのお米をふんだんに使った料理が登場しました。料理は主食の部、副菜の部、スイーツの部の3部門。開会式で石橋実穂子支部長が「テーブルを眺めてみると、今年は主食の部が充実しています。皆さんの斬新なアイデアに感動ですね」と話し、宮坂町長や渡部議長、J Aとまこまい広域の菊池代表理事組合長ら来賓も、彩り豊かなアイデア料理を思う存分楽しみました。試食した主婦たちから、「とってもおいしい」「これどうやって作るの」などの声が飛び交っていました。

アイデア料理に舌を巻く来場者



大盛況の「食の工夫展」

1日早く「ひな祭り会」 京町保育園児が大喜び

京町保育園（高田芳和園長）の「ひな祭り会」が3月2日に開かれ、歌を歌ったり、ゲームをしたりして、1日早い桃の節句を楽しみました。ホールに集まった園児らは、初めに保育士の楽器演奏で曲名当てクイズを。園児たちから「アンパンマン！トトロ！」と元気な声が響きました。

その後、年長組の園児が、保育士が手作りしたおひな様やおだいり様の衣装に身を包み、ホールに用意されたステージ上で写真撮影。高橋鈴音ちゃん（6）は「なんかちょっと恥ずかしいな」と照れくさそうに話していました。



おだいり様とおひな様にかわいく変身

製作に没頭する参加者



初心者の皆さん大歓迎！ じゅらく舎で「夜間陶芸教室」

町教委主催の陶芸教室が3月21・28日の2日間にわたり創作館「じゅらく舎」で行われました。陶芸を初めて体験する11人が参加。日中の陶芸教室の参加が難しい町民の参加を促し、陶芸のすそ野を広げるのがねらい。町陶芸同好会代表の杉井紀子さんが講師に訪れ、マグカップやピアグラスを製作しました。参加者は粘土を手でつぶしたり、棒で伸ばしたり、ろくろや弓を使って思い思いに造形しました。今回陶芸初体験の澤山さん（表町）は「ろくろを回す感じが面白い。続けていきたいですね」と話していました。

町のグリーンツーリズム本格化へ 運営協議会が発足

2月27日、町は農村部の地域性を生かした交流人口の拡大や、観光産業などのビジネス化を展開する目的で、「町グリーンツーリズム運営協議会」を設立しました。協議会の会員は、15団体の各代表者に加え、公募で町民18人が参



初会合で宮坂町長があいさつ

加。また、体験・交流部会、ファームレストラン部会、地域メニュー特産部会、広報・宣伝部会を設置しました。会の冒頭、宮坂町長が「豊かな食料生産地で、雄大な自然に囲まれた環境は、新たなビジネス化のチャンス。行政と皆さんの連携を密にして、強いつながりでやっていきたい」と期待を込めました。この日の初会合で、会長に宮西

政志さん（軽舞）、副会長に山口善紀さん（宇隆）が就任。協議内容は、地域資源を活用した食と観光の交流体験プログラムや特産品の開発支援などを盛り込みました。本町は、飲食店や宿泊施設設置に規制がかかる市街化調整区域が広範囲にわたるため、同年度中に農山漁村余暇法に基づく市町村計画を策定し、規制緩和を図っていく予定です。

道税ポスターコンクールで厚南中学生徒が北海道知事賞などを受賞

北海道主催の第26回全道中学生の税をテーマとしたポスターコンクールで、厚南中の日下菜々子さん（1年）が北海道知事賞（入選）、折坂楓華さん（2年）が北海道教育委員会教育長賞（入選）、桐木彩圭さん（2年）と西村あかねさん（1年）が胆振総合振興局長賞（共に入選）、また長年にわたり、本コンクールの取組みが優秀な学校として同校が北海道知事賞（奨励賞）を受賞しました。3月8日に苫小牧道税事務所長が訪れ、賞状とお祝いの言葉を贈りました。指導にあたった渡部光一教諭は「一人ひとりに丁寧に指導できた。生徒の税の意識も向上したのでは」と話していました。



日下菜々子さん（1年）



折坂楓華さん（2年）



桐木彩圭さん（2年）



西村あかねさん（1年）

23年度高齢者大学修了式

町高齢者大学修了式が3月28日、総合福祉センターで行われました。23年度の学生数は87人で、1年間月1回のペースで料理教室、軽スポーツ、陶芸、交通安全など様々なテーマで学習を深めてきました。学長の宮坂町長が「今年も講義の内容が盛りだくさんで、また新たな知識を身につけたのでは。皆さんに追いつくのは大変です。入学式でお会いしましょう」と呼びかけていました。

ペットボトルキャップ託す 中央小児童がしらゆり会へ

中央小学校（石井告美校長）児童会が、この1年間で集めた90キロのペットボトルキャップをしらゆり会（谷口芳江代表）に手渡しました。キャップ800個を集めるとポリオワクチンに交換できます。同小のキャップ集めは毎年恒例の取り組みで、児童が家庭から持ち寄ったものが中心。石野美華さんは「専用の箱を作って呼びかけた。みんなが協力してくれた」と話していました。





好きなメニューに手をのばす上小児童

卒業のお祝い「バイキング給食」

中央小、上厚真小の両小学校で3月14日、6年生の「バイキング給食」が行われました。卒業生の思い出に残るよう、町給食センターが企画。

生徒たちは山盛りの料理を前に笑顔を見せました。メニューは約15品目。主食の焼きそばやクロワッサン、フライドポテトやカツレツ、サラダ、クレープやいちごも。この豪華メニューに、上厚真小でも育ち盛りの11人の顔がほころびました。テーブルクロスの上、山盛りの皿が幾つも並んで目移りしそう。人気は焼きそばやカツレツか。大蔵香織さんは「焼きそばが好き。好きな物ばかり食べれて嬉しい」と話していました。

“森に親しむ” 森林散策とキコリ体験

町と町教委共催による「森林散策とキコリ体験」が3月3日、町内の環境保全林内で、小学生とその保護者を対象に行われました。まずは、森林を散策しながら、雪の上に残された動物の足跡探し。伐採場所に到着し、町職員に茂っているミズナラの雑木の切り方などを教わった後、3グループに分かれ、ノコギリを使い樹木の伐採を体験しました。切る際に「引く時に力を入れると切りやすいよ」などと、教え合いながら協力していたキコリ達。畑果澄さんは「ノコギリって難しい」と話し、最後は焼きたてホクホクの焼き芋を食べながら、笑顔で語り合っていました。



伐採作業を体験する子どもたち



素早い動きで札を取る参加者

畳上の戦い！「かるた大会」

町内の小学校から大人までの30人が参加した「かるた大会」が3月20日、総合福祉センターで行われ、3人1組の10チームが熱戦を繰り広げました。「かるた同好会」（伊藤広志会長）が中心になって毎週火曜日、この会場でかるた教室を開き大会も実施しています。1月には、かるた教室に通う小中学生を中心に合宿をはり、胆振かるた大会では見事好成績。この日対戦が始まると、選手は真剣な表情で静かに構え、読み手が句を詠み上げると「ハイッ」と元気な声で手を伸ばしていました。三上保子さんは「かるたは老若男女問わず楽しめますよ」と話していました。



語りべの話を楽しむ来場者

東日本大震災から1年 こぶしの湯あつまでキャンドルナイト

キャンドルナイトは、エネルギー政策への反対運動がきっかけとなって米国でスタートしたもの。3月11日、こぶしの湯あつまでキャンドルナイト「～3.11あの日を忘れない～」が行われました。東日本大震災発生を受けて行うイベントとして「1カ月前から何かできないか」と考えたという酒井支配人。午後5時、一部を除き館内の電力を落とし、キャンドルの幻想的なやさしい光が包み込みました。中央ロビーでは東日本大震災にまつわるスライドショーやキャンドルアーティスト（苫小牧）のキャンドル展示のほか、おはなし語りベグループ（苫小牧）の語りなど、さまざまな催事が盛られ親子連れなどでにぎわいました。宿泊客の女性は「ろうそくの光が感動的だった。また来たい」と話していました。

大内さんに「交通栄誉章緑十字銀章」

上厚真の大内征さんが優良運転者として、警察庁長官と全国交通安全協会会長の連名による「交通栄誉章緑十字銀章」の栄誉を受けました。40年以上にわたる無事故・無違反の功績が認められたもので、同章受章は町内で2人目。大内さんは、室蘭開発建設部の運転手として長年働き、平成14年に退職後はスクールバスなどの運転手を務めていました。旅行が趣味の大内さん。昨年、妻の照世さんと車中泊を1カ月しながら福井から鹿児島までの旅を楽しみました。大内さんは「改めて安全運転を心掛けたい」と話していました。なお、照世さんにも感謝状が贈られました。



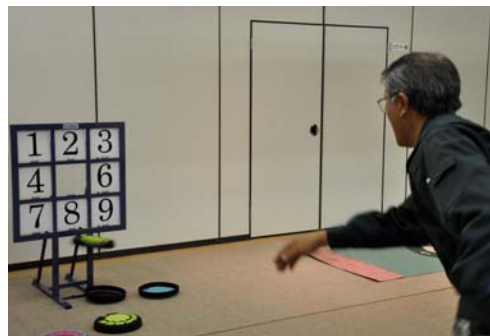
受章に笑顔を見せる大内さん



受賞を喜ぶ齊藤ひなのさん

齊藤ひなのさんピアノで全国の舞台へ

齊藤ひなのさん（上厚真小6年）が、3月20日に札幌市で行われた「第21回グレンツェンピアノコンクール北海道地区大会」で、見事銅賞に輝き全国への切符を手に入れました。今大会の予選は年代別に分かれ、齊藤さんは小学5・6年の部で出場。全道から約50人が参加しました。披露した曲はギロックの「冬の風景」。会場に表現力豊かな音色を響かせました。今大会を振り返り齊藤さんは「練習不足で大会に臨んだので賞をとれるとは思わなかった。全国大会でも楽しんで弾きたいです」と胸を高鳴らせていました。全国大会は、6月30日に東京で行われます。



初めての競技に夢中の参加者

町職員の人事異動

※（ ）内は前職

4月1日付けで町部局等の人事異動が発令されました。

厚真町人事

▶異動（4月1日付）

▷建設課長（建設課上下水道グループ主幹）酒井精司
▷町民福祉課子育て支援グループ主幹（総務課税務グループ主査）高安正
▷建設課上下水道グループ主幹（建設課土木グループ主査）佐藤義彦
▷総務課税務グループ主査（総務課総務人事グループ主査）中島壮一
▷総務課総務人事グループ主査（総務課総務人事グループ主任）中田倫子
▷まちづくり推進課企画調整グループ主査（生涯学習課社会教育グループ主任）佐々木春香
▷町民福祉課子育て支援グループ主任（総務課総務人事グループ主任）今多智子
▷兼厚真町認定こども園つみき副園長（町民福祉課子育て支援グループ主査）青木久美子
▷総務課総務人事グループ主任（まちづくり推進課企画調整グループ主任）田中紀嘉
▷町民福祉課子育て支援グループこども園担当主任（農政グループ主任）渡辺誠
▷兼学校給食センター栄養士佐藤里実
▷まちづくり推進課企画

調整グループ主事（産業経済課商工観光林業水産グループ主事）丸山泰弘

▶新規採用（4月1日付）

▷産業経済課商工観光林業水産グループ主任小山敏史
▷生涯学習課社会教育グループ主任奈良智法
▷総務課総務人事グループ主事辻友理子
▷総務課総務人事グループ主事池川勲
▷産業経済課商工観光林業水産グループ兼農政グループ主事渡辺亮

厚真町教育委員会人事

▶異動（4月1日付）

▷生涯学習課長兼学校給食センター長（町民福祉課子育て支援グループ主幹）松田敏彦
▷生涯学習課社会教育グループ主査（生涯学習課社会教育グループ主任）宮下桂
▷生涯学習課社会教育グループ主事（総務課総務人事グループ主事）横山はるか

▶退職（3月31日付）

▷堀武志（建設課長）▷佐藤好正（生涯学習課長）▷飯坂一子（町民福祉課主幹）森田正樹（町民福祉課主査）

巡回スポーツ教室で心地よい汗

町教委主催の巡回スポーツ教室「ENJOYすぽると」が2月24日は軽舞生活館、2月28日は高齢者生活自立支援センターならやまで開かれました。日ごろ運動する機会の少ない方に、気軽にスポーツを楽しんでもらおうと初企画。競技は、NEWSスポーツと呼ばれる「フリーブロー」（スポーツ吹き矢）、「ヒットザターゲット」（フリスビーで的を射抜く）、「ベターリング」（ベターリングとカーリングを合わせたもの）の3種。2月28日、参加した15人が3グループに分かれ、心地よい汗を流しました。秋永さん（富里）は「吹き矢が面白いですね」と話していました。

I LOVE

ペット

私の大切な家族



自宅リビングにて左から美月ちゃん、ハッピー、真さん、輝くん

ハッピー ♂ 11カ月
(犬・ゴールデンレトリバー)
あさの まこと
豊沢(ルーラル) 浅野 真 さん

昨年3月、岐阜県から移住してきた浅野家は、念願の1戸建てにお引越し。「1戸建てに住んだら犬を飼おうねって、子ども達と約束してたんです。それまではずっとアパート暮らし。犬を飼うのが家族の夢だったんですよ」と浅野さん。『ハッピー』との出会いは苦小牧のペットショップ。出会った瞬間、あまりの可愛さに子ども達は動かなくなったという。一目ぼれだった。

「性格は能天気な感じがな。気が弱いせいか、あまり怒らないんですよ。あとはエサにとことん弱い！」と話す。日課の散歩は1日2回、真さんが担当だ。「ハッピーは、なんてたって雪がお気に入り。雪遊びだけにとどまらず、思わず食べちゃうんですよ」とニコリ。「私たちにとってハッピーは癒し。家族みんなの帰りをいつも喜んでくれる大切な次男坊ですね」と笑った。

ペット、本を紹介してください。お気軽にまちづくり推進課企画調整グループまで ☎27-3179

本

私の出会った素敵な本

「めぐみ」

栗原 恵／著

くさか ななこ
上厚真 日下 菜々子 さん

「この本は、女子バレーボール選手の栗原めぐみさんの生い立ちやバレー人生が紹介されてる作品で、バレーを始めたきっかけや全日本のエースに成長するまでが描かれています」と笑顔の日下さん。本人も、小学生からバレーを始め、現在、厚南中バレー部でも大活躍中だ。

「栗原さんのバレー人生は“楽しむバレー”と“勝つバレー”どちらが大切なのか、その時その時で思い悩んでいます。私自身も、小学校と中学校ではチームの環境が全然違って悩んだ時期がありました。この時、母とたくさん話をしたんです。今のチームに入った頃は、自らがしたいことや考えてる事の思いが叶わず、やりきれない気持ちでした。だけど大会での結果も出てきて、チームも自分も少しずつ成長してると思います」。厚南中で取り組まれている「朝読書」。読書にハマるきっかけだった。日頃は、勉強の合間に読むという日下さんは「本はいろんな事を学べる。新しい発見がたくさんありますね」と笑顔を見せた。



厚真人

びと

人

軽舞

森

恵子

さん

(55歳)

皆さん、スポーツを楽しんで。

「生まれは青森県の六ヶ所村です。昔っから泣き虫でしたわ。いつもめそめそ泣いていました。それも25歳頃までですよ。言い争いをしても、相手に言いたい事を言える性格ではなかったんです。だから、あとから思い出して悔し泣きをするのもしよっちゅうでした」とスポーツ推進委員の森さん。

「学生時代は、これといって打ち込んだものがなかったんです。少しだけソフトボールをかじりましたけど、さほど身が入らなかった。意外にスポーツとは無縁でした。運動は不得意、でもというわけ

かスポーツが好きだったんです。核燃料再処理工場建設に伴う立ち退きで、実家が岩手に移住し酪農を始めた。高校卒業後、特にやりたいことがみつからなかった森さん。『自分の進みたい道』を真剣に考えるため、とりあえずは実家の酪農を手伝うことにした。

「びっくりでした。酪農が、思いがけずむいてたんですよ。とことん極めようと北海道へ1年間の実習に行こうと決心しました。そうして23歳の時に北の大地へ。その頃、終の棲家になるとは夢にも思わなかったという。旧早

来町の牧場で働き始めた森さん。そこには、牛たちだけではなく運命の人も待ち構えていたとは。ご主人の直広さんと翌年結婚した。2人のお子さんにも恵まれ、順風満帆な人生を歩み始めた。

「厚真に移って来たのは、主人の就農の夢を叶えたかったから。主人は、もともと10年勤めたら独立しよう決めていました。厚真の人は、どんな時も親身になって接してくれるんですよ」と話す。

「スポーツ推進委員の仕事は始めたきっかけは、少しでも厚真にとけ込みたかったからです。たま

たま生涯学習のインストラクターの資格を持っていて、スポーツ推進委員を勤められた。もちろん迷わず引き受けたよ」と、その経験年数、今では10年を超える。もつぱらの趣味は、手芸とスイーツ作り。最近の十八番スイーツは「アップルパイ」だそう。

「夢は、ノルディックウォーキングの指導者資格を取得したので、コツコツ競技人口を増やすこと。まちの人が健康で、いつまでも長生きしてもらえるように。町のスポーツ推進委員として、普及啓発に頑張りたい」と目を輝かせた。

(おこわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載につ
いての確認ができた方を掲載しています。

人のうごき

3月1日～3月31日届出分

マチの善意



ホッとひといき

鮭は稚魚の時に川から海に出て成長し、四～五年後に再び生まれた川に戻るの、はよく知られています。厳しい環境や生存競争を乗り越えて成長する強さ・生命力はすごいですね。対して人間は、生まれてからある程度大人になるまで、親や周りから手助けを受けながら成長します。人間は高い知能や知恵を持つ生き物ですが、他の動物よりも生きる力が弱い。ゆえに知恵を授かり、それによって生き続けてこれたのかもしれません。

さて私も、九年という長い外回りを経て、この度、広報に戻ってきました。振り返れば平成八年から七年間、広報に携わっていましたが、その間は町民の皆さんや職場の皆さんに助けられ、支えられての七年間でした。今回、鮭の二倍の年月を経たが、果たして私は成長できたのかどうか…。今後はまた皆さんにご協力をお願いしながら、親しまれる広報を作っていきます。よろしくお願いします。(佐)

キッズ5月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
	1 開放日	2 びよびよ広場	3 休館日	4 休館日
7 「Helloえいご！」 開放日	8 開放日	9あそびの広場 『キラキラ小物入れ』 ※前日までに予約し てね!	10 乳幼児相談	11 開放日
14 開放日	15 開放日	16 びよびよ広場	17 開放日	18 ※保育園ホール 開放
21 「Helloえいご！」 開放日	22 開放日	23あそびの広場 『パチパチドール』 ※前日までに予約し てね!	24 子育て講座 『ソフトエアロ』 要予約	25 開放日※午後玩 具洗いのため休館
28 開放日	29 開放日	30 開放日	31 開放日	

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらどうぞ！
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

※利用時間 午前10：00～11：30 午後1：00～4：00

※『あそびの広場』 第2・4水曜日の午前中
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご！』 開催日の午前中（メラニー先生が来てくれます）
遊びながら英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しを！

※『びよびよ広場』 第1・3水曜日の午前中
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談（9：30～17：00）・来所相談（10：00～16：00）・予約、その他お問い合わせなどは ☎27-2438(直通) 子育て支援センターへ!!



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレゼントします。

問 題 さて、ここは町内のどこでしょう？



▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。
▶しめ切り(当日消印有効) 4月27日(金)
▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)
【3月号の答え】 上厚真大橋
【3月号の正解者】 応募者は8人で8人が正解。抽選の結果当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・ここどこ？

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328

みんなの.....



みんなの広場



子育て講座 「ソフトエアロ」

子育て支援センターでは、好評の子育て講座「ソフトエアロ」を行います。日ごろ、子育てや家事で多忙なお母さん！体を動かしていい汗を流しませんか？もちろんお父さんも大歓迎です！また、当日は、託児ボランティアがいますので、皆さんお気軽にお越しください。

- ◆日 時 5月24日 10：15～11：00
- ◆場 所 認定子ども園つみきホール
- ◆講 師 ゆくり運動指導員
- ◆持ち物 タオル、水、運動靴（動きやすい服装）
- ◆対象者 子育て支援センター利用対象者の保護者
- ◆締 切 5月17日 日
- ◆申込先 子育て支援センター ☎27-2438



祝卒園 卒園児のみなさんおめでとう！



“キッズルーム”
みんなでつくる
さきげんなコーナー

HAPPY
BIRTHDAY

4 月生まれ

ママも、子どもも大満足！
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！
ママ友同士で気軽に応募して！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。締め切りは誕生日の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課 広報担当 ☎27-3179



こうすけ
山崎 煌丞くん 5
H18. 4. 29 (鹿沼)



りょうすけ
高木 亮佑くん 4
H19. 4. 16 (新町)



日野さくらちゃん 5
H19. 4. 13 (上厚真)

僕らまた明日へと旅立つけど 心の中に いつの日も消える事のない 美しいふるさとはある 中央小卒業生合唱曲『みらい』より

校長先生から贈る言葉

夢のある素敵な未来に向かって巣立ってください。
「素直な人はのびる」「感謝する気持ちを忘れないで」。
自分の進路に自信を持って、堂々と歩んでください。



中央小学校（石井告美校長）では、男子14人、女子11人計25人が校長先生から卒業証書を授与されました。式では11人が声を合わせ卒業合唱曲『みらい』を。在校生、保護者に見守られながら6年間の思い出いっぱいの学びやを後にしました。

3/17 中央小学校卒業証書授与式

3/1 厚真高等学校卒業証書授与式

厚真高校では（竹内敏治校長）卒業証書授与式が挙行政され、男子20人、女子11人計31人が高校最後の晴れ舞台に臨み、竹内校長から一人ひとり卒業証書が手渡されました。答辞で大門圭太くんが「仲間を大切に」と在校生に呼びかけていました。



校長先生から贈る言葉

3年間で培った不撓不屈の精神を今後の人生で生かすと同時に、思いやりの心、感動する心を持つ大切さを考えながら、堂々とこれからの人生を歩んで。

園長先生から贈る言葉

京町保育園でいっぱい遊んだ思い出を胸に刻み、小学校に行っても楽しい学校生活を送ってください。お友だちと仲よく、給食もモリモリ食べましょね。



京町保育園（園長・高田芳和町民福祉課長）では、男子9人、女子11人計20人が笑顔で保育園を巣立ちました。卒園児ひとり一人が「いつも美味しいごはんを作ってくれてありがとう」とお母さんお父さんに感謝し、お花をわたしていました。

3/26 京町保育園卒園式

3/15 厚南中学校卒業証書授与式

厚南中学校（及川信道校長）では、第32回卒業証書授与式が行われ、男子7人、女子11人計18人が晴れやかに卒業。卒業生を代表して工藤翔太くんが在校生や保護者、お世話になった先生などに向かって心に響く答辞を力づよく述べていました。



校長先生から贈る言葉

あたり前の状態であることが、生きる幸せであることを感じとれる人になって。そうすれば、困難にぶち当たっても、再び立ち上げられる人になれるはず。

それぞれの夢に向かって大きく強く羽ばたけ厚真っ子

厚高インフォメーション



第33回卒業証書授与式挙行政



平成二四年三月一日（木）北海道厚真高等学校第三三回卒業証書授与式が多くの来賓、保護者、旧職員、在校生参列の中、厳正かつ感動的に行われました。

今年の卒業生は男子二〇名、女子一一名の合計三一一名（厚真高校全体では総数二〇〇九名となります）に、竹内敏治校長から卒業証書が一人ひとりに、「おめでとう」の言葉と一緒に手渡されました。

その後、校長式辞、そして厚真町長宮坂尚市朗様、PTA会長の河村敏弘様から祝辞をいただき卒業生の門出を祝いました。

卒業生の進路は、就職については超氷河期といわれ、とても厳しい一年でした。それでも三年間培った厚高魂と三年間優しく、時には厳しく指導にあたった担任の米川美雪教諭の努力の甲斐あって、多くの生徒が厚い困難の壁を打ち破り、進路決定を勝ち取りました。

式終了後、これから社会に巣立つ三一一名に対し、教職員と在校生で、別れの悲しさと社会人としての今後の活躍の期待を込め、生徒玄関前で最後の見送りをしました。

厚真町の皆さん、この一年間のご愛読に感謝するとともに、今後とも変わらぬ応援をお願いします。

文芸あつま ◆短歌◆

泣くことや苦しいことは一人でも笑ひ喜ぶは家族ありてこそ

原発の近くに住みし息子を案じ遠くにおりて気をもむ我が

新しき光の中に空を指し庭の桜樹雪のせて立つ

（あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十七号』から抜粋）

（宇隆 加賀谷明美）

（本郷 本田 博子）

（新町 金本 年子）

直撃インタビュー Vol. ①

〇〇先生を紹介します！

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

回答

- ① 兵庫県神戸市・B型・みずがめ座
- ② 初心忘るべからず
- ③ 鉄道の運転手
- ④ 得意：音楽 苦手：美術
- ⑤ 3年目
- ⑥ 季節感がはっきりしている。夏場は、本州のようにカエルの鳴声が聞こえる懐かしい場所
- ⑦ 趣味：旅行 特技：ソフトボール
- ⑧ レバニラ炒め
- ⑨ 本：司馬遼太郎 映画：チャップリン
- ⑩ 「夢を持って生きよう！」

厚真高校



おのだ ひろゆき
小野田博行先生



今月の担当
保健師
阿部 幸子



夜尿症のななし

★**夜尿症(おねしょ)**は、女の子に比べて男の子に多く、男の子は7歳で11%、10歳で5%の子にみられ、女の子は7歳で7%、10歳で3%との報告があります。成人しても0.5〜3%の割合で夜尿症の症状がみられます。

★**どうしておこるのか**は、完全に解明されていないのですが、**①眠りがとても深い**

②夜間の尿の作られる量が多い

③夜間に膀胱(ぼうこう)が十分尿をためられない

と考えられています。

原因としてよく言われる精神的なストレスは、関わりが少ないと言われています。

両親に夜尿症の経験があれば子供の70%に、片方の親ならば40%に夜尿症がみられるそうです。

★夜尿だけでなく、**昼間に尿を漏らしたり、昼間の尿の回数が極端に多い(少ない)、我慢がきかない、感染症を起こしているときは、子供の病気に詳しい泌尿器科に相談**しましょう。夜尿症よりも昼間の尿失禁を優先して治療します。

★他の病気がない単純な夜尿症の場合は、**成長と共に頻度が減っていきます**。子供が起きるのを怠けているとか、勝手に水をたくさん飲むからおねしょをすると叱っているだけでは、**通常夜尿症は治りません。いつかは自然になくなるものだと、親も子供もおおらかに構えることも大切です。**

★**夜尿症の対応**、カフェインの入っている飲み物を控え、昼間は水分を十分に取って規則正しく、6回以上トイレに行く習慣をつけましょう。また、便秘になると腸にたまった便によって膀胱が圧迫されるため、便秘予防に食物繊維の多い食事をとりましょう。**直接的な効果は少なくても、夕食後の水**

分は減らして寝る前には必ず**トイレに行くようにします**。小学校の低学年の間は自然に成長を見守るのもよいでしょう。子供本人がおねしょを治したいと言いついたら、その子供にあった治療法を考え始めてよい時期と考えます。

★**治療法**①**おねしょアラーム**…おむつやパンツに小さなセンサーをセットし、夜中にパンツが濡れるとアラームが鳴る仕組み。アラームが鳴ったらすぐに起こし、しっかりと目覚めさせるためにトイレに連れて行き、おしっこが残っていれば完全に排尿させます。**おねしょをした直後に目覚めさせることで、睡眠中の膀胱の容量が増えることを目的としています**。お

ねしょをしていない時にやみくもに起こして排尿させてもよくならないと言われています。最低3か月治療を継続します。時間がかり、根気と忍耐が必要です。有効率が**60〜70%**と高く、再発率も少ないので夜尿症の第一選択治療として世界的に認められています。ただし、日本では保険適応ではあ

りません。小児科、総合病院で扱っているところがあります。

②**抗利尿ホルモン**…夜間多尿で抗利尿ホルモンの分泌が少ない場合、鼻にスプレーするものが使われます。有効率は50%で、やめると元に戻ることが多いのが欠点です。普段は使わなくても修学旅行などで使用する方法があります。副作用として水中毒(吐き気、嘔吐、頭痛等)があるので、使うときは夕食後の水分は必ず控えなければなりません。



【役場町民福祉課健康推進グループ】

今月のつ・ぶ・や・き

草食動物は草しか食べないのに、どうやってタンパク質をとっているのでしょうか。それは、消化器の中に微生物がいて、その微生物をタンパク質として消化するのだそうです。このコーナーでは、皆様の素朴な疑問をお待ちしております。質問には、次回の担当者がお答します。

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜 日	受 付 時 間
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00
土曜日	14:00～翌朝7:00
日曜日	9:00～翌朝7:00

(住所) 苫小牧市旭町2-9-2
(電話番号) 0144-35-0001
※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

ほけんの 掲示板 5月



母親教室
とき **8日(火) 10:00～13:00**ころ
ところ **総合ケアセンターゆくり**
対象 妊婦さんとパートナー
持ち物 母子手帳、筆記用具、エプロン、手ふきタオル
申し込み 5月1日(火)までに町民福祉課健康推進グループまでお申し込みください。
その他 調理実習をします。動きやすい服装でお越しください。

児童相談所巡回相談
とき **24日(木)**
時間は人数が確定次第決定します
ところ **総合ケアセンターゆくり**
対象 お子さんの発達や子育てについての悩み・相談がある方なら、どなたでも相談できます。
申し込み 17日(木)までに町民福祉課福祉グループへご連絡ください。
その他 スタッフは室蘭児童相談所児童福祉士ほか
※秘密は厳守いたします。

離乳食講習会
とき **22日(火) 10:00～12:00**
ところ **総合ケアセンターゆくり**
対象 H23.11.2～H24.2.9生まれ(3～6カ月)の乳幼児健診受診後のお子さん
持ち物 母子手帳、筆記用具、エプロン、手ふき用タオル、赤ちゃん用スプーン
申し込み 15日(火)までに町民福祉課健康推進Gへご連絡下さい。

3歳児健診
とき **16日(木)**
ところ **総合ケアセンターゆくり**
受付 個別にお知らせします
対象 H21.1.12～5.16生まれのお子さん(対象児には個別にお知らせします)
持ち物 母子手帳、アンケート類、早朝尿、バスタオル、歯ブラシ

乳児健診
とき **9日(木) 3～6カ月児 9～12カ月児**
ところ **総合ケアセンターゆくり**
受付 個別にお知らせします
対象 H23.11.2～H24.2.9生まれ(3～6カ月)またはH23.5.2～8.9生まれ(9～12カ月)のお子さん
持ち物 母子手帳、バスタオル
※3～6カ月のおさんは、アンケートとBCG問診表も必要です。押印の上お持ちください。

MR混合(麻しん・風しん)予防接種
とき **21日(月)～25日(金)**
※24日(木)午後は休診です。
ところ **あつまクリニック**
受付 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってください。
受付時間は**9:00～11:30、14:00～16:30**です。
対象 ①生後12カ月～24カ月のお子さん
②平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれのお子さん
(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 ①②の方…母子手帳、印鑑

三種混合予防接種
とき **14日(月)～18日(金)**
※17日(木)午後は休診です。
ところ **あつまクリニック**
受付 接種希望当日に町民福祉課で受付を行ってください。
受付時間は**9:00～11:30、14:00～16:30**です。
対象 ①1期初回…初めての場合には、生後3カ月から12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は48カ月までにできるだけ終了してください。
②1期追加…1期初回接種(3回)終了後、12カ月から18カ月までにできるだけ終了してください。
※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印鑑

5月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話番号(0144)
3日(木祝)	内科系	桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351
	外科系	メモリアル整形外科	花園町4-2-5	74-2111
4日(金祝)	内科系	吉川医院	表町5-2-3	34-4565
	外科系	江夏泌尿器科医院	木場町2-8-1	33-3855
5日(土祝)	内科系	阿部内科医院	本町1-5-12	36-0066
	外科系	光洋整形外科・内科・リハビリ	光洋町1-16-16	71-2700
6日(日)	内科系	浪岡内科消化器科クリニック	東開町4-20-18	51-2811
	外科系	ケーアンドエークリニック	日新町2-6-1	71-2000
13日(日)	内科系	たかやなぎ小児科	日新町2-7-8	71-2115
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
20日(日)	内科系	滝上循環器科内科クリニック	泉町2-5-4	37-8011
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
27日(日)	内科系	柴田内科循環器科	桜木町1-24-18	71-2225
	外科系	ともより整形外科	東開町4-21-22	57-8211

(診察時間) 9:00～17:00
当番医は変更になることがあります。
新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
(お知らせ)
『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
電話 フリーダイヤル 0120-20-8699
携帯電話・PHSからは 011-221-8699

献 血



と き 5月21日(日)
ところ **総合ケアセンターゆくり前**
10:00～12:00
厚南会館前 13:30～14:30

募集

パークゴルフ協会の
会員を募集しています

町パークゴルフ協会では、会員を募集しています。青空の下、緑豊かなコースの中で、一緒にさわやかな汗を流しませんか。

■年会費 1人2,000円

■申し込み期限 4月30日(月)

■申し込み・問い合わせ先
町パークゴルフ協会事務局
新町・中末吉さん
(☎2712147)

試験

平成24年度調理師試験
が行われます

平成24年度の調理師試験が次に行われます。

■試験日 8月30日(木)

■試験場所 苫小牧市

■受験資格
学校教育法57条(高等学校入学資格)に規定する方で、多人数に對して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院などの施設または飲食店営業などで平成24年5月25日までに2年以上調理の業務に従事した方

■願書提出先
北海道苫小牧保健所

■受付期限 5月25日(金)

■提出書類
受験願書、受験者整理カード(写

真張り付け)

■手数料
6,700円(北海道収入証紙)

■願書用紙の配布・問い合わせ先
北海道苫小牧保健所(苫小牧市若草町2-2-21、☎0144-34-4168)

試験

平成24年度北海道警察
官採用試験のお知らせ

北海道警察では、第1回警察官採用試験を実施します。男性A区分(大卒等)、男性B区分(A区分以外)、女性A区分(大卒等)、女性B区分(A区分以外)あわせて240人を採用予定です。

■受験資格
◆昭和55年4月2日〜平成7年4月1日生まれの方

◆試験区分
A区分く大学(短大を除く)等を卒業または平成25年3月卒業見込みの者

B区分くA区分以外の者

■受験申し込み受付期間
郵送・持参
4月2日(月)〜4月18日(水)

電子申請
4月2日(月)〜4月13日(金)

■試験日
5月13日(日)

(道内各試験会場で実施)

■願書配布
交番・駐在所・警察署で配布し

問い合わせ先
苫小牧警察署
(☎0144-3510110)

採用案内フリーダイヤル
(☎0120-860-314)

※警察本部、苫小牧警察署のホームページにも掲載されています。

お知らせ

毛布のリサイクルを開始しました

平成24年1月から、毛布の拠点回収を開始しました。回収場所は、総合福祉センター・厚南会館・京町保育園・宮の森保育園の4カ所で、回収方法は、現在回収を行っている古衣料の回収箱(繊維リサイクル)に搬入をしてください。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

■問い合わせ先
役場町民福祉課町民生活グループ
(☎2617871)

回収

割りばしの回収を始めました

可燃ごみの削減および資源の有効活用のため、「使用済み割りばし」の拠点回収を4月1日から始めました。回収場所は、総合福祉センターおよび厚南会館の2カ所で専用回収箱を用意しています。なお、竹ばしおよび塗りばしに

お知らせ

むかわ町穂別地球体験館をご利用ください

当館は3町共同利用施設となっていますので、厚真町民の方も町民料金でご入館いただけます。むかわ町穂別地球体験館は、砂漠や氷河期など、様々な地球環境の温度差などを実際に体験できる施設です。お休みの日には、ご家族連れでサイエンスガイドと一緒に地球旅行へ行ってみませんか。なお、今年は3月17日(土)より開館しています。

■料金
大人 500円
小学生く高校生 250円
幼児 無料

※必ず受付で、厚真町民であることをお伝えください。

■開館時間
午前9時30分〜午後5時

■休館日
毎週月曜日または祝日の翌日

■問い合わせ先
むかわ町穂別地球体験館
(☎4512341)

お知らせ

むかわ町穂別地球体験館をご利用ください

当館は3町共同利用施設となっていますので、厚真町民の方も町民料金でご入館いただけます。むかわ町穂別地球体験館は、砂漠や氷河期など、様々な地球環境の温度差などを実際に体験できる施設です。お休みの日には、ご家族連れでサイエンスガイドと一緒に地球旅行へ行ってみませんか。なお、今年は3月17日(土)より開館しています。

■料金
大人 500円
小学生く高校生 250円
幼児 無料

※必ず受付で、厚真町民であることをお伝えください。

■開館時間
午前9時30分〜午後5時

■休館日
毎週月曜日または祝日の翌日

■問い合わせ先
むかわ町穂別地球体験館
(☎4512341)

募集

上厚真バトミントン少年団の団員募集

上厚真バトミントン少年団では、現在団員を募集しています。バトミントンは、ボクシングやバスケットボール同様に激しく、戦略や戦術をフル活用する奥の深いスポーツです。私たちは、大会上位入賞を目ざし日々練習しています。初心者大歓迎です。一緒にさわやかな汗をかき、楽しみながらバトミントンをしませんか?

■練習日
毎週金曜日

■時間
午後6時30分〜午後9時まで

■場所
上厚真小学校体育館(4月は厚

真町スポーツセンター)

※場所に変更になる場合があります。見学に来られる方は、事前にお問い合わせください。

上厚真バトミントンスポーツ少年団後援会
折坂泰宏さん(☎090-8636-2790)



募集

役場町民福祉課の臨時
保健師を募集します

■職種・人数 保健師1人

■年齢
60歳以下(平成24年4月1日現在の満年齢、性別不問)

■勤務条件
・勤務時間
午前8時30分〜午後5時30分(うち7時間45分)

・勤務日
土曜・日曜・祝日・年末年始を除く毎日

・賃金
月額182,400円〜249,600円

(保健師実務経験年数により決定)

・雇用期間

5月1日〜9月30日

■応募資格
保健師資格と普通自動車免許を有する方

■応募方法
履歴書(写真貼付)と保健師免許証のコピーを左記応募先へ提出

※郵送可

■応募期限 4月24日(火)まで

■選考方法
面接試験となりますので、後日応募者へ通知します。

■その他
社会保険等については、関係する法律に基づいて適用します。

■応募・問い合わせ先
☎059-1692

厚真町京町165番地の1
厚真町総合ケアセンター 町民福祉課(☎2617871)

役場町民生活G 26-7871

犬の飼育5カ条

犬を飼育している方は下記の5カ条を必ず守りましょう。

- ①散歩に出かける時には、必ず袋を持って行き、飼い犬が糞をしてしまった場合は、飼い主が責任を持って片付けること。
- ②散歩中はリードを短く持ち、決してリードを離さないこと。
- ③飼い犬には必ず首輪をつけること。
- ④屋外で飼育する際には、絶対逃げないように繋留すること。
- ⑤年に1度、必ず狂犬病予防注射を実施すること。

平成24年度

苫小牧保健所が行う各種相談・検査など

総合保健相談

◆相談日
毎週月曜日〜金曜日
(随時受け付けます※但し祝祭日を除く)

◆内容
保健、医療、福祉などに関する相談に応じ、必要なサービスについての情報提供を行います。

医療相談

◆相談日
毎週月曜日〜金曜日
(随時受け付けます※但し祝祭日を除く)

◆内容
医療に関する相談や苦情を受け付け、解決の手助けをします。ほかの機関が担当する事項については、担当機関を紹介します。

総合保健・医療相談共通
・相談日は、祝祭日を除きます。
・対象は、地域住民の方です。

こころの健康相談

◆相談日
1 定期相談
①精神保健相談 毎月第1週目 偶数月が木曜日 奇数月が火曜日
②思春期精神保健相談 偶数月が原則第2月曜日(10月は第3月曜日) 奇数月が第2木曜日
※平成24年度の相談日につきましては、上記より変更する場合がありますので、事前予約の際にご確認ください。

2 随時相談
保健師などが電話、来所などに対し、随時相談に応じます。

◆内容
こころの病気・思春期の不適応(不登校やひきこもり)に関することなどについて、専門医や保健師などによる相談を行います。

女性の健康相談

◆相談日
1 定期相談
毎月19日(土・日、祝日の場合は翌日) 9:00〜17:00で予約が必要です。

2 随時相談
毎週月曜日〜金曜日(祝祭日を除きます)

◆内容
平成20年12月1日から「女性の健康サポートセンター」を開設しています。これは、女性が女性特有の身体的特徴を有していることなどをふまえ、健康上の相談に応じるとともに健康の保持・増進、予防に関する情報を提供するものです。
相談は性感染症、妊娠、出産、子育てに関すること、思春期や更年期の心身に関する相談など、女性のライフサイクルに応じた相談に対応しています。

骨髄バンク登録

◆検査日
月2回検査日がありますが、日程については下記にお問い合わせください。所要時間は15〜30分です。

◆対象となる方
骨髄提供の内容を十分に理解している方(必要な方には、ドナー登録のしおり『チャンス』をお渡しします)で、年齢が18歳以上54歳以下、体重が男性45kg、女性40kg以上の健康な方

その他の検査など
肝炎ウイルス検査、HIV抗体検査HTLV-I検査(☎0144-35-7474エイズ専用電話)がありますのでお問い合わせください。

問い合わせ先
北海道苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

GW中のごみ収集について

5月3日(木)から5月5日(土)までは、ごみ収集を休みます。自己搬入の受付も休みとなりますのでご協力をお願いします。

安平・厚真行政事務組合 ☎22-3151

5月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時30分: 1日(火)、7日(月)、9日(水)、11日(金)、開講 14日(月)、16日(水)、18日(金)、21日(月)、23日(水)、29日(火)、31日(木)

◆午後1時30分開講: 15日(火)、22日(火)

◆午後3時30分開講: 10日(木)、30日(水)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

佐藤 ^{しょうた} 聖太くん
H 20・11・4 生
父—大 輔さん
母—里 実さん
(新 町)

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「お兄ちゃんのこと大好きで、家でいつもマネばかりして遊んでいます。大好きなイチゴには目がないですね。お父さんが帰って来たら、まっすぐ玄関まで迎えに行く姿が愛らしいですよ！」



小向 ^{あや} 彩ちゃん
H 20・11・24 生
父—純 治さん
母—美 香さん
(厚 和)



まちのアイドル 348

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●

「2人のお兄ちゃんに鍛えられてわんぱくです。KARAやエグザイルが大好きで、いつも踊って歌ってます。春に赤ちゃんが生まれてお姉さんになるんですが、『面倒みるよ』と言ってくれますね」

■今月の表紙

「厚真中学校で3月14日、卒業式が行われ、24人の卒業生たちは希望に満ちた笑顔で巣立ちの時を迎えました。生徒は卒業証書を受けとり、最後は『きみにとどけよう』を合唱し、3年間の学びやでの日々を締めくくりました」

■今月の内容

東日本大震災復興応援	： まちの話題
チャリティーコンサート	： I LOVE 厚真人
みつば保育園閉園特集	： みんなの広場
町の補助制度をご利用下さい	： まなびや
平成24年第1回定例議会	： 健康情報・ほけんの掲示板
後期高齢者医療制度のお知らせ	： 情報ひろば

2012年4月

NO. 716

3月末日現在の人口
4,779人(前月比 - 44)
男 2,339人／女 2,440人
世帯数 2,035(前月比 - 17)